

## 特に優れた業績による奨学金返還免除制度 博士前期課程・専門職学位課程入学予定者の返還免除内定制度募集要項

### 1. 制度概要

日本学生支援機構(JASSO)の大学院第一種貸与奨学金（授業料後払い制度を含む）[無利子]は、「特に優れた業績による返還免除制度」があります。貸与中に優れた業績を挙げた者として、JASSOが認定した場合に奨学金返還を全額または半額免除されます。

本来は貸与が終了する年度末に申請しますが、この内定制度では貸与中に優れた業績を挙げる見込みのある方へ、入学前にあらかじめ奨学金返還免除者として内定が与えられます。

次代の科学技術イノベーションや地域を担う優秀な低所得世帯の学部生等に対して、大学院での修学に係る経済的不安を早期に解消し、進学へのインセンティブを高めることを目的とした制度です。

### 2. 申請資格

以下の3要件をすべて満たす方のみ申請できます。後述のQ&Aも併せてご確認ください。

国籍にかかる要件 (いずれかに該当すること)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国籍であること</li> <li>・外国籍の場合は奨学金を申し込みできる在留資格であること</li> </ul>
収入にかかる要件 (いずれかに該当すること)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高等教育の修学支援新制度を利用していること = 給付奨学生で支援区分 I ~ IV に該当していること ※2024年10月から「支援区分外」となっている給付奨学生は申請できません。</li> <li>・非課税世帯であること = 生計維持者（原則父母）および本人の住民税所得割が非課税であること</li> </ul>
入学にかかる要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2025年度に埼玉大学大学院博士前期課程・専門職学位課程に入学予定であること ※申請の時点で入試に合格していなくても、入学を希望しているのであれば申請できます。ただし、不合格または入学しなかった場合、内定者として決定したとしてもその効力は失われます。</li> </ul>

※貸与終了時の返還免除は、第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の貸与を受ければ、収入に関わらず誰でも申請することができます。内定制度の申請資格がない方は、ぜひ貸与終了時に申請ください。

### 3. 申請の流れ

#### 【STEP 1】 埼玉大学へ Microsoft Forms により必要事項を入力、パスワード確認

<https://forms.office.com/r/qbhGJdjZAs>

※ここで入力した個人情報、申請や選考に関する連絡を大学から行う用途で使用します。

**Forms 回答が完了すると次の手続に必要なログインパスワードが表示されますので必ずメモを取ってください。**



#### 【STEP 2】 JASSO ヘスカラネットにより内定制度に申請

はじめに、本募集要項の末尾にある「スカラネット下書き用紙」を印刷し、入力事項を記入します。

次に、下書き用紙に記入した内容をスカラネット <https://www.sas.jasso.go.jp/> へ入力します。

※スカラネットのログインパスワードについては、Forms の回答後に表示されます。



#### 【STEP 3】 該当者のみ、必要書類を提出 ※次ページのフローチャートで確認。該当しない場合は提出不要。

奨学支援担当窓口へ持参または郵送（消印有効）により提出してください。

郵送の場合は、封筒表面に「内定 M」と記載のうえ、レターパックライト等の追跡可能な方法で送付願います。

【書類提出先…〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255 埼玉大学学生支援課奨学支援担当係】

**⚠ 2025年1月10日（金）までに上記すべての手続を完了してください。申請期限後は受理しません。**

返還免除を受けるためには、JASSO 大学院第一種奨学金の貸与を受ける必要があります。  
本制度の申請手続とは別に、大学院入学前の「予約採用」、入学後の「在学採用」、いずれかの募集で申し込んでください。日程等の詳細は次ページのスケジュールでご確認願います。

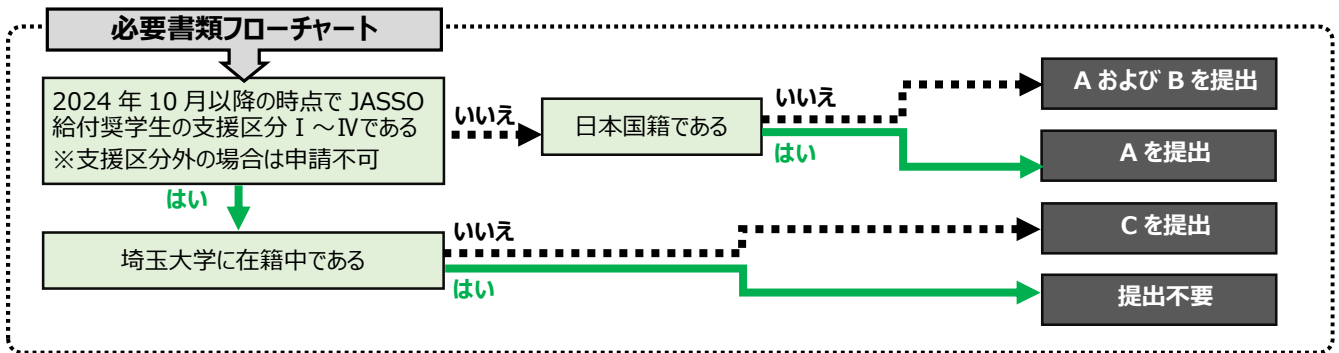
#### 4. 添付書類について

フローチャートで確認のうえ、該当するものを期限内にご提出ください。提出期限…2025年1月10日（消印有効）

<b>A</b>	<b>令和6年度（非）課税証明書・所得証明書【原本】</b> ・原則、2024/1/1時点で住民票のある自治体から発行されます。自治体により証明書の名称が異なります。 ・住民税（市民税）所得割の額がアスタリスク（*）等で記載されているものは不可とします。 ・生計維持者（死別・生別した場合を除き、原則として父母★1）および申請者本人の計3人分が必要です。 ※証明書により住民税所得割額が0円でないと判明した場合は、非課税世帯に相当しないため、本制度に申請できません。
<b>B</b>	<b>在留カード【写し】</b> 在留区分の記載があれば、住民票の写しでも可。申請可能な在留区分は JASSO サイトでご確認ください（★2）。
<b>C</b>	<b>スカラネット・パーソナルの画面を印刷したもの</b> 各事項がすべて記載されていること（①給付奨学生番号 ②氏名【振込口座名義】③2024年10月以降の支援区分）。

▼参考 URL

 ★1…生計維持者について <a href="https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/kaiki/seikei_izisha.html">https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/kaiki/seikei_izisha.html</a>	 ★2…よくある質問：外国籍の方 <a href="https://www.jasso.go.jp/faq/shogakukin/about/taiyo/1190259_2652.html">https://www.jasso.go.jp/faq/shogakukin/about/taiyo/1190259_2652.html</a>
---	--



#### 5. スケジュールその他

スケジュール ～内定制度申請および奨学金申し込み～

		入学前				入学後			
		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
内定制度		申請	学内選考		JASSO 選考		決定		
奨学金	予約採用	申込	決定		進学届提出		貸与開始		
	在学採用					申込		決定・貸与開始	

内定制度への申請と併せて、JASSO 大学院第一種貸与奨学金への申し込みが必要です。入学前の「予約採用」に申し込みしなかった方は、入学後の「在学採用」で必ずお申し込みください（4月中旬募集予定）。内定を得られたとしても、第一種奨学金に採用されなければ返還免除を受けることはできません。

また、大学院第二種奨学金（有利子）や学部の時に受けた貸与奨学金は返還免除の対象とはなりませんのでご注意ください。

※入学前の「予約採用」での奨学金新規募集の案内については、奨学支援 HP にてお知らせしております。  
 申込受付期間…**2025年1月6日～2025年1月15日**（期間前からスカラネットへの入力が可能です）

選考および決定

学内選考を経て、JASSO に内定候補者として大学から推薦いたします。

- ・学内選考を通過しなかった方…大学から CampusSquare にて4月に結果を通知いたします。
- ・内定候補者として推薦された方…JASSO から内定者決定通知が届きましたら大学からお渡します（8月頃）。

## 内定決定後について

- ・1年次終了時に、JASSO に対し「中間報告」を行います。著しく成績が悪い等で優れた業績を挙げる見込みがないと判断された場合、また修業年限内で課程を修了する見込みがない場合は、内定者としての資格を失います。
- ・貸与が終了する年度末に、これまでに挙げた業績を証明する書類を添付して「返還免除」を申請します。業績が認められれば、奨学金返還の全額または半額の免除が決定します。



### 《注意事項》

期日を過ぎての申請は、適切に手続を行った申請者への公平性の観点から受理しません。また、必要な手続を全て行わない場合や、申請資格がないと大学が判断した場合も、同様に申請を受理いたしません。

## Q & A

Q1	学部は他大学の出身ですが、埼玉大学へ申請できますか？	A1	本「内定」制度は、入学を予定している大学院に対して申請するものです。埼玉大学大学院入学前の出身大学は問いません。受験前・合格発表前でも可能ですので、本学が指定する期間内に必ず申請ください。期間が過ぎた後は受け付けできません。
Q2	返還免除の内定を得られなかった場合、貸与終了時に返還免除を申請することはできないのでしょうか？	A2	大学院在学中に第一種奨学金の貸与を受けていれば、どなたでも貸与終了時の返還免除を申請可能です。内定制度に受からなかった方も、申請資格がなく内定制度に申し込めない方も、貸与終了時に返還免除を申請できます。
Q3	既卒者で、学部在籍時には給付奨学生でした。内定制度に申請することはできますか？	A3	過去、給付奨学生であった方については、申請時点で生計維持者（原則父母）および本人の住民税所得割が非課税の場合に限り申請可能です。留年等により給付が満期終了している学部生も同様です。
Q4	入学先研究科が、科学技術イノベーション創出、または大学・地域の強みを生かした分野に該当しているかわかりません。	A4	埼玉大学の各研究科はすべて、「イノベーション」、「大学・地域の強み」の二分野ともに該当しています。どの研究科に入学される方も本制度に申請可能です。
Q5	親と別居し一人暮らしをしている場合でも、両親を生計維持者としなければならないのでしょうか？社会人学生ですが、独立生計者として自分ひとりが生計維持者となることはできますか？	A5	両親と死別・生別している場合を除き、親と別居していても、原則として父母が生計維持者となります。ただし、結婚しており学生が自身の配偶者を扶養しているケースでは、学生自身が生計維持者となります。なお、状況によっては事実関係が確認できる証明書の提出を追加で求める可能性があります。詳細は JASSO のサイトをご確認ください。
Q6	第一種奨学金を申し込まず貸与を受けなかった場合、または第一種奨学金に申し込んだが不採用であった場合、内定資格はどうなりますか？	A6	第一種奨学金の貸与を受けた方のみ返還免除が適用されます。内定を得たとしても、入学後6ヶ月以内に第一種奨学金に採用されなかった場合は内定資格を失います。第一種奨学金の選考は、内定制度の選考基準とは異なるため、内定を得ていたとしても奨学金不採用となることもあり得ます。その場合も内定資格を失います。
Q7	埼玉大学大学院に入学しなかった場合、内定資格はどうなりますか？	A7	埼玉大学大学院へ入学することを前提として返還免除の内定が与えられます。入試に不合格であった、他大学へ進学した等、理由を問わず本学へ入学しなかった場合は内定資格を失います。なお、複数の大学院へ申請することはできません。

※その他、ご不明な点があれば埼玉大学奨学支援担当係までお問い合わせください。

参考URL



**JASSO…特に優れた業績による返還免除の手続き**

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/saiyochu/gyosekimenjo/index.html>

返還免除制度の概要はこちら。評価を行う業績の種類・基準、内定制度についても説明されています。



**JASSO…貸与奨学金（返済必要）**

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/index.html>

奨学金の概要が説明されています。申込資格・家計基準を確認できます。



**埼玉大学…学生生活支援室「奨学支援」のページ ～日本学生支援機構の奨学金について～**

[https://park.saitama-u.ac.jp/~student\\_support/shougaku/jasso/](https://park.saitama-u.ac.jp/~student_support/shougaku/jasso/)

埼玉大学での JASSO 奨学金募集日程・手続き方法、返還免除の申請方法等はこちらに掲載いたします。

問い合わせ・書類提出先

**埼玉大学 学生支援課 奨学支援担当係**

- ・書類提出先…〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255
- ・窓口…学生センター 1F [平日 8:45～16:45]
- ・電話番号…048-858-3033 [平日 8:45～12:15、13:15～16:45]

**▼スカラネット下書き用紙記入の際にご利用ください。**

スカラネット下書き用紙 設問 B-(6) あなたの大学院進学目的と研究計画を記入してください。（全角 400 字まで）

	25
	50
	75
	100
	125
	150
	175
	200
	225
	250
	275
	300
	325
	350
	375
	400

## 2025年度進学予定者に係る特に優れた業績による返還免除内定制度 スカラネット入力下書き用紙 (修士課程及び専門職学位課程用)

- ・進学予定先大学院が指定する申請期間内(入力期限2025年1月10日)に申請してください。
- ・この下書き用紙に記入し、間違いがないことを確認したうえで、以下のURLから日本学生支援機構のスカラネット用ホームページにアクセスして入力してください。
- ・入力内容を確認し送信した後、申込完了画面で受付番号(在学採用申込みや進学届提出、問い合わせなどの際に必要となります)と入力した内容が表示されます。画面を印刷するなどして保管してください。  
※送信した後に内容を訂正することはできません。

### スカラネット用ホームページ

URL : <https://www.sas.jasso.go.jp/>

受付時間 : 8:00~25:00

※受付時間を過ぎると画面が強制終了しますので、余裕をもって入力してください。

※入力中に1つの画面で30分を過ぎると自動的にタイムアウトとなり、最初からやり直しとなりますのでご注意ください。



**受付番号メモ欄** こちらに受付番号をメモして保管してください。

									-	G	M	N	-						
--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--

ID・パスワードはスカラネットの申請前に行っていたMicrosoftFormsでの回答後に表示されます。  
なお、JASSO奨学金新規申込みの際に使用するものと共通のもので、奨学金募集案内で確認いただくことも可能です。

・認証に3度失敗すると、「閉じる」ボタンを押して画面を閉じ、最初からやり直す必要があります。

### 返還免除内定制度申込用ログイン

進学予定大学院から配付される識別番号(ユーザIDとパスワード)を入力して、下の「ログイン」ボタンを押してください。

(注)パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

ユーザID

パスワード

### 誓約

入力上の注意: 数字及び英字は半角、カタカナは全角で入力してください。

#### A-誓約欄

日本学生支援機構理事長 殿

返還免除の内定候補者への申請にあたり、正しく記入することを誓約します。

なお、当該課程において返還免除の内定を受けた後、奨学金の貸与開始後、貸与期間が終了する年度に返還免除候補者としての推薦を受けるまでの期間中に、貴機構が定める「廃止」、「停止」又は「警告」に該当するとき、修業年限内で課程を修了(学位を取得)できなくなったとき、文部科学省令第36条第1号～第10号で定める各業績について、十分な成果を挙げる見込みがなくなったと認められたとき、又は、貸与期間終了時における業績優秀者返還免除の申請をしなかったときは、返還免除の内定が取り消されることに同意します。

誓約日

令和  年  月  日

氏名(全角漢字)

姓(5文字以内)      名(5文字以内)

氏名(全角カナ)

姓(15文字以内)      名(15文字以内)

生年月日(和暦)

年  月  日生

※誓約日は以後訂正することができません。

誓約日はスカラネット入力日としてください。

・外字は使用しないでください。  
(例) 吉→吉、高→高

・氏名が長い場合は入るところまで入力してください。  
・「スペース」は入力しないでください(ミドルネームは名とつなげて入力してください)。

・元号を選択してください。  
選択肢: 平成/昭和

進学予定先情報・在学情報

B-あなたの進学予定先情報・在学情報

1. 進学予定先大学院

(1) あなたの進学予定先大学院名は 埼玉大学 ですね。

はい  いいえ

(2) あなたの進学予定先課程を選択してください。

(3) あなたの進学予定先研究科を選択してください。

(4) あなたの入学予定年月を記入してください。

西暦(4桁) 年 月 入学予定

(5) あなたの修了(見込)予定年月を記入してください。

西暦(4桁) 年 月 修了(見込)予定

(6) あなたの大学院進学の目的と研究計画を記入してください。(全角400字以内)

2. 在学している(在学していた)学校

(1) あなたが在学している(在学していた)学校を選択してください。

(2) あなたは専攻科(上級学科)に在学しています(在学していました)か。

専攻科(上級学科)  いいえ

(3) あなたが在学している(在学していた)学校名の読み先頭1文字を選択してください。

あなたが在学している(在学していた)学校名を選択してください。

(4) あなたが在学している(在学していた)学校の学籍(学生証)番号を記入してください。

(5) あなたが在学している(在学していた)学部(科)・研究科を選択してください。

(6) あなたが在学している(在学していた)学校に入学した年月を記入してください。

西暦(4桁) 年 月

(7) あなたが在学している(在学していた)学校の卒業(予定)年月を記入してください。

西暦(4桁) 年 月 卒業(予定)

(8) あなたは現在給付奨学金を受給していますか。

はい  いいえ

「はい」と答えた人は、給付奨学生番号を入力してください。

給付奨学生番号

(例: 5210499999)

(9) あなたは住民税非課税世帯(市区町村民税の所得割額が「0円」)ですか。

または、修学支援新制度の授業料減免のみを利用していますか。

はい  いいえ

・大学院名が正しく表示されているか確認してください。

・課程を選択してください。  
・本制度対象外の課程を選択すると次の画面に進めません。再度対象者の要件を確認して下さい。

選択肢: 修士・博士前期/専門職大学院(法科大学院)/専門職大学院(法科を除く)/一貫制博士/博士後期/博士医・歯・獣医・薬学(6年制学部卒)

・学部(科)・研究科を選択してください。

・左記の年月と異なる場合は変更してください。

・数式・記号含め全角文字で入力してください。

・学校を選択してください。  
選択肢: 大学/短期大学/高等専門学校/専修学校(専門課程)/その他  
・海外の大学に在学している(在学していた)方は「その他」を選択してください。

・先頭1文字を選択してください。

・学校名を選択してください。

・半角英数字や半角ハイフン(-)以外の文字が使われている場合、学校の指示に従ってください。

・学部(科)・研究科を選択してください。

・選択肢として、上記(3)に入力した学校の学部(科)・研究科が表示されます。

2.(8)、2.(9)でどちらも「いいえ」となる方は対象外です。対象要件を確認して下さい。

・上3桁、中2桁、下6桁に分けて記入してください。

・上の質問で「はい」を選択すると活性化します。  
選択肢: 01/02/04/08/09

※送信前に再度入力内容に間違いがないか確認してください。  
※入力完了後に表示される受付番号は、表面の「受付番号メモ欄」に転記してください。

(注) 給付奨学生は非課税世帯・授業料減免利用者であっても「はい」を選択してください